

第2類医薬品

この添付文書は必要な時に読めるように大切に保管し、服用の際には必ずお読みください。



漢方製剤 JPS 漢方顆粒-61号

八味地黄丸は比較的体力がなく、手足が冷え、疲れやすい方の頻尿、夜間尿、軽い尿もれ、高血圧に伴う肩こり・耳鳴りなどを改善します。体を温め、水分の代謝を調整する働きがあります。

本剤は漢方処方である八味地黄丸の生薬を抽出し、乾燥エキスとした後、服用しやすい顆粒剤としました。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

次の人は服用しないでください

- (1) 胃腸の弱い人。
- (2) 下痢しやすい人。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) のぼせが強く赤ら顔で体力の充実している人。
 - (4) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感、腹痛
その他	動悸、のぼせ、口唇・舌のしびれ

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
下痢
4. 1ヵ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

【効能・効果】

体力中等度以下で、疲れやすくて、四肢が冷えやすく、尿量減少又は多尿で、ときに口渇があるものの次の諸症：下肢痛、腰痛、しびれ、高齢者のかすみ目、かゆみ、排尿困難、残尿感、夜間尿、頻尿、むくみ、高血圧に伴う随伴症状の改善(肩こり、頭重、耳鳴り)、軽い尿漏れ

〔用法・用量〕

次の量を食前又は食間に水又はお湯にて服用してください。

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
成人（15才以上）	1 包	3 回
7才以上 15才未満	2 / 3包	
4才以上 7才未満	1 / 2包	
4才未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3)食間とは食後2～3時間を指します。

〔成分・分量〕

3包(6.0g)中

八味地黄丸エキス(4 / 5量)3.68gを含有しています。

日局ジ オ ウ …… 4.0 g	日局サンシュユ …… 2.4 g
日局サ ン ヤ ク …… 2.4 g	日局タ ク シ ャ …… 2.4 g
日局ブクリョウ …… 2.4 g	日局ボ タ ン ピ …… 2.4 g
日局ケ イ ヒ …… 0.8 g	日局ブ シ 末 …… 0.8 g

上記生薬量に相当します

添加物として、ショ糖脂肪酸エステル、ステアリン酸Mg、乳糖水和物、トウモロコシデンプンを含有しています。

〔保管及び取扱い上の注意〕

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4)本剤は吸湿しやすいので、1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返してテープ等で封をし、なるべく1日以内に服用してください。(開封状態で置いておくと顆粒が変色することがあります。変色した場合は、服用しないでください。)
- (5)本剤は生薬(薬用の草根木皮等)を原料として使用していますので、製品により色調等が異なることがありますが、効能・効果には変わりありません。
- (6)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めのお店あるいは下記をお願いいたします。
ジェーピーエス製薬 お客様相談室
 電 話 045-593-2136
 受付時間 9:00～17:00(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度の問い合わせ先
 (独)医薬品医療機器総合機構
http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
 電話 0120-149-931(フリーダイヤル)



ジェーピーエス製薬株式会社

製造販売元 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台196-1

発 売 元 横浜市都筑区東山田4-42-22